

第10回

徳島県不動産市況DILレポート

～土地価格と不動産取引の動向に関するアンケート調査結果～

平成29年9月

公益社団法人 徳島県不動産鑑定士協会
公益社団法人 徳島県宅地建物取引業協会

Diffusion Index report

不動産市況DIとは

DIとは、Diffusion Index(ディフュージョン・インデックス)の略で、現況や先行きの見通し等についての定性的な判断を指標として集計加工した指数であり、経済指標等において広く活用されている数値です。

つまり、不動産市況DIとは、「不動産に関するいくつかの判断項目について、現況や先行きの見通し等についての定性的な判断を指標として集計加工した指数」ということであり、端的には、不動産に関するプレーヤーに「地価動向」や「業況」等についてのアンケート調査を広く行って、その回答内容を統計的に数値化したものです。

当調査におけるDIは、各判断項目について3個の選択肢を用意し、選択肢毎の回答数を単純集計し、全回答数に対する選択肢の回答数の構成比率を求め、次式により算出しています。

$$DI = (\text{第1選択肢の回答数の構成比率}) - (\text{第3選択肢の回答数の構成比率})$$

《DI算出の例》

ある地域の特定の不動産業態の市況についての判断を問う質問において、選択肢が(1)上昇傾向、(2)横ばい、(3)下落傾向の3つがあるものとします。この質問に対する回答が以下のような場合、当該市況判断DIは、次のとおり算出されます。

- (1)上昇傾向 35社 (35%)
- (2)横ばい 25社 (25%)
- (3)下落傾向 40社 (40%) ※全回答数計100社とする

$$\text{市況判断DI} = (35\%) - (40\%) = (\Delta 5\text{ポイント})$$

上記の場合、(1)上昇傾向と答えた比率から(3)下落傾向と答えた比率を差し引いて求めるわけですが、算出された数値がゼロを超えていれば、回答者は市況に対して前向きな考えを持っているとすることができます。

また、DI調査においては、一つの項目について調査時点における実感だけでなく、次期の見通しについての回答も得るため、現在の実績値だけでなく将来の予測値をも同時に算出することになります。

このような不動産市況DIで著名なものには、日本銀行が発表している短期経済観測調査（日銀短観）、(財)土地総合研究所の不動産業業況等調査などがありますが、何れも大都市圏を中心としたものやこれらを含んだ全国平均であるため、我が徳島県のような地方圏の実情が、必ずしもストレートに反映され得ないという悩ましさがあります。

そこで、公益社団法人徳島県不動産鑑定士協会及び公益社団法人徳島県宅地建物取引業協会では、平成25年より地価と不動産取引動向に関するDI（徳島県不動産市況DI）を作成することといたしました。

以下にその内容と集計結果をご報告いたします。当徳島県不動産市況DIが、不動産関連業界、関係機関など、広く県民のみなさまにご利用頂ける指標となれば幸いです。

平成29年9月

公益社団法人徳島県不動産鑑定士協会
公益社団法人徳島県宅地建物取引業協会

目次

概況レポート	4
1. 徳島県不動産市況D I 調査の概要	
(1) アンケート調査の概要	5
(2) アンケート調査票	6
2. 地価動向の集計	8
(1) 全県まとめ	8
(2) エリアごとの集計	9
3. 不動産取引動向の集計	12
(1) 全県まとめ	12
(2) 戸建販売件数のエリアごとの集計	16
(3) マンション販売件数のエリアごとの集計	19
(4) 仲介件数のエリアごとの集計	22
(5) 建築件数のエリアごとの集計	25

概況レポート

徳島県内の不動産市況に関する第10回DIレポートを発表いたします。

県内の地価動向

実感値は半年前より悪化し、先行きは依然として厳しい予想。

今期(H29.1.1～H29.7.1)の地価動向に関する実感値は△33.3Pと依然として低い水準にあり、前回調査時よりも10.5Pの悪化が認められる。

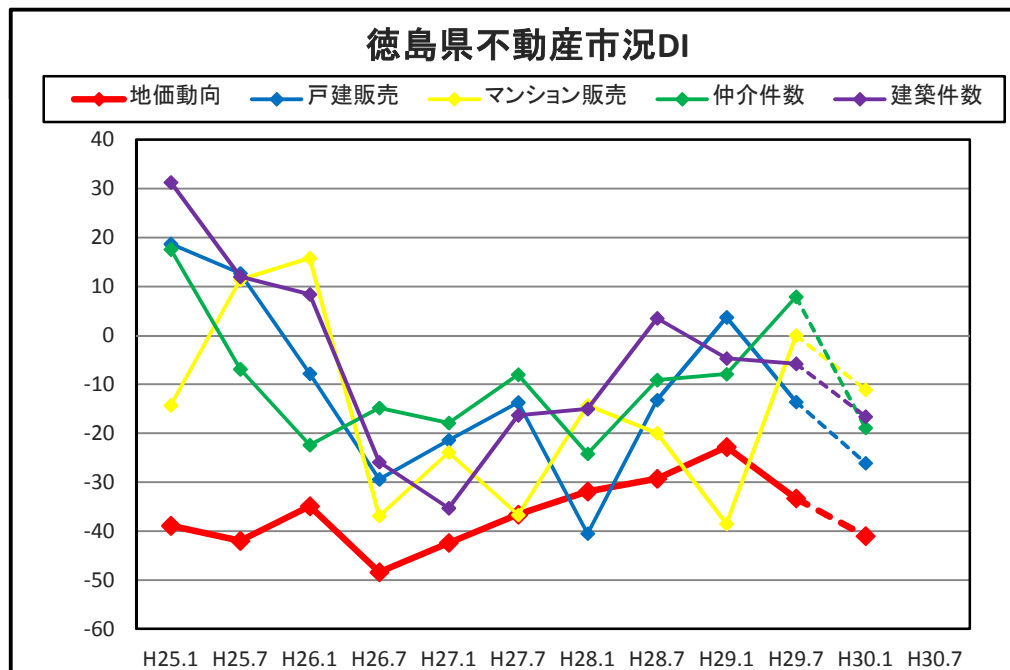
さらに、この先半年(H29.7.1～H30.1.1)の地価に関する予測値は△41.0Pであり、今期よりも悪化するととの厳しい市場予測となっている。

県内の不動産取引動向

種別毎に改善・悪化傾向が分かれ、先行きは総じて悪化すると予測。

実感値は、マンション販売、仲介件数が改善したが、戸建販売、建築件数は悪化した。プラスに転じた仲介件数を除きその他は引き続きゼロまたはマイナス値であり、基本的に厳しい市況が続いている状況が窺われる。

また、次期(平成30年1月1日時点)に対する予測値は、いずれも市況が悪化するとの見通しとなっており、不透明感がより強まっている。



※平成29年7月までは実感値、平成30年1月は平成29年7月時点における予測値を示す。

1 徳島県不動産市況DI調査の概要

(1) アンケート調査の概要

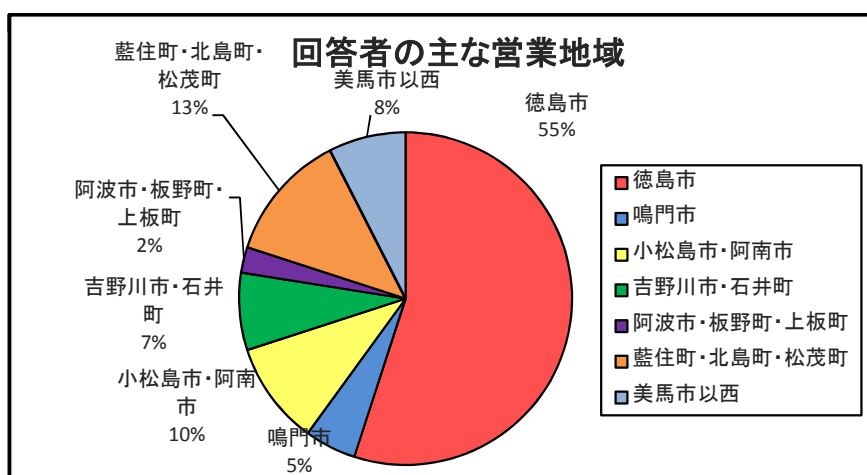
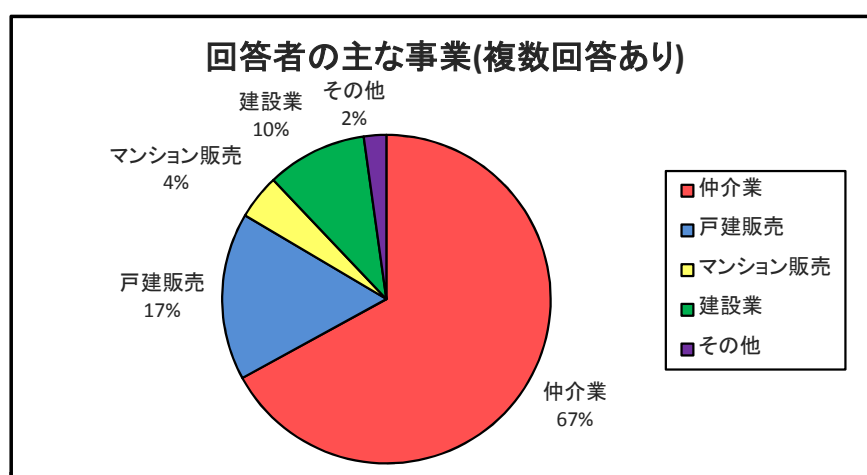
平成29年7月1日を起点とし、過去半年（H29.1.1～H29.7.1）の不動産市場の推移に関する実感と、この先半年（H29.7.1～H30.1.1）の不動産市場の動向に関する予測について、県内の不動産関連事業者にアンケート調査（次頁参照）を実施し、徳島県不動産市況DIとして集計を行った。

実施時期：平成29年7月

発送数：300

有効回答数：40（有効回答率13.3%）

回答者の属[※]：回答者の主な事業及び主な営業エリアは以下のとおり



(2) アンケート調査票



そのまま2枚セットでFAXにてご返信ください

FAX番号 088-623-7250

徳島県における 土地価格と不動産取引の動向に関するアンケート調査票

問1. 徳島県内における貴社（支店・営業所等の場合は当該支店・営業所（以下同じ））の主な営業地域をお聞かせください。

（最も取り扱い件数の多い地域を一つ選んで○をつけてください）

1. 徳島市
2. 鳴門市
3. 小松島市・阿南市
4. 吉野川市・石井町
5. 阿波市・板野町・上板町
6. 藍住町・北島町・松茂町
7. 美馬市以西

問2. 徳島県内における貴社の年間営業規模（年間取扱件数）についてお聞かせください。
（該当する業態すべてについて○をつけてください）

※宅地のみ販売は3. 戸建販売にご回答ください

- | | | | | | |
|-------------------------|---|-----|--------|--------|--------|
| 1. 仲介業（売買） | → | ・0件 | ・10件未満 | ・50件未満 | ・50件以上 |
| 2. 仲介業（賃貸） | → | ・0件 | ・10件未満 | ・50件未満 | ・50件以上 |
| 3. 戸建販売 | → | ・0件 | ・10件未満 | ・50件未満 | ・50件以上 |
| 4. マンション販売 | → | ・0件 | ・10件未満 | ・50件未満 | ・50件以上 |
| 5. 建設業（施工件数） | → | ・0件 | ・10件未満 | ・50件未満 | ・50件以上 |
| 6. その他（内容_____件数_____件） | | | | | |

※ 以下は、問1でご回答いただいた「主な営業地域」の状況についてお聞きます。

問3. 平成29年7月1日現在の地価の動向は、半年前（平成29年1月1日）と比較してどのように感じておられますか？（該当するもの一つに○をつけてください）

1. 上昇傾向にある 2. 横ばいである 3. 下落傾向にある 4. わからない

問4. 半年後（平成30年1月1日）の地価の動向は、現在（平成29年7月1日）と比較してどうなると予想されますか？（該当するもの一つに○をつけてください）

1. 上昇傾向にある 2. 横ばいである 3. 下落傾向にある 4. わからない

2ページ目にもご回答願います

問5. 平成29年7月1日現在の貴社の取扱件数は、半年前（平成29年1月1日）と比較してどう
 ですか？（該当するものについて、わかる範囲でお答えください）
 ※宅地のみ販売はイ、戸建販売にご回答ください

- | | | | |
|------------|------------|------------|------------|
| イ. 戸建販売 | ロ. マンション販売 | ハ. 仲介件数 | ニ. 建築件数 |
| 1. 増加傾向にある | 1. 増加傾向にある | 1. 増加傾向にある | 1. 増加傾向にある |
| 2. 横ばいである | 2. 横ばいである | 2. 横ばいである | 2. 横ばいである |
| 3. 減少傾向にある | 3. 減少傾向にある | 3. 減少傾向にある | 3. 減少傾向にある |

問6. 半年後（平成30年1月1日）の貴社の取扱件数は、現在（平成29年7月1日）と比較して
 どうなると予想されますか？（該当するものについて、わかる範囲でお答えください）
 ※宅地のみ販売はイ、戸建販売にご回答ください

- | | | | |
|------------|------------|------------|------------|
| イ. 戸建販売 | ロ. マンション販売 | ハ. 仲介件数 | ニ. 建築件数 |
| 1. 増加傾向にある | 1. 増加傾向にある | 1. 増加傾向にある | 1. 増加傾向にある |
| 2. 横ばいである | 2. 横ばいである | 2. 横ばいである | 2. 横ばいである |
| 3. 減少傾向にある | 3. 減少傾向にある | 3. 減少傾向にある | 3. 減少傾向にある |

問7. 土地価格・不動産取引の現状や今後の動向予想など、ご自由に意見をお書きください

以上で質問は終わりです。お忙しいところ、ご協力ありがとうございました。
 FAX（088-623-7250：徳島県不動産鑑定士協会宛）にて、**8月10日（木）**までにご
 返信いただきますようお願いいたします。

よろしければ以下にご記入者についてお答えください。お答えいただいた内容は個人情報保護法に基
 づき外部に漏れることがないのはもちろんのこと、本件調査以外の用途で利用することはありません。
 また、下に本件調査の結果概要のメール配信の希望の有無をお聞きしておりますので、該当する方を
 Oで囲んでいただいたうえ、「有」の場合はメールアドレスをご記入ください。

貴社名 (営業所名)	()	ご担当者名 (所属・役職)	()
ご住所	〒 -		貴社 の 主 な 事 業 <input type="checkbox"/> 仲介業 <input type="checkbox"/> 戸建販売・宅地販売 <input type="checkbox"/> マンション販売 <input type="checkbox"/> 建設業 <input type="checkbox"/> その他
電話番号	()		
FAX 番号	()		
結果概要の 配信希望	有 無	メールアドレス ※配信希望の方は必須	@

FAX番号 088-623-7250
 公益社団法人 徳島県不動産鑑定士協会

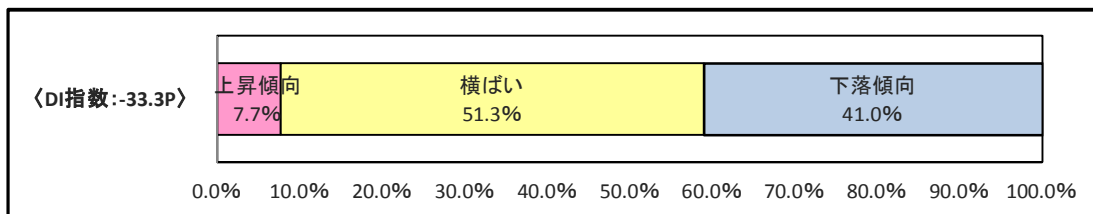
2 地価動向の集計

(1) 全県まとめ

① 調査時点(平成29年7月1日)と半年前(平成29年1月1日)との比較

平成29年7月1日現在の地価の動向は、半年前(平成29年1月1日)と比較して、どのように感じておられますか？

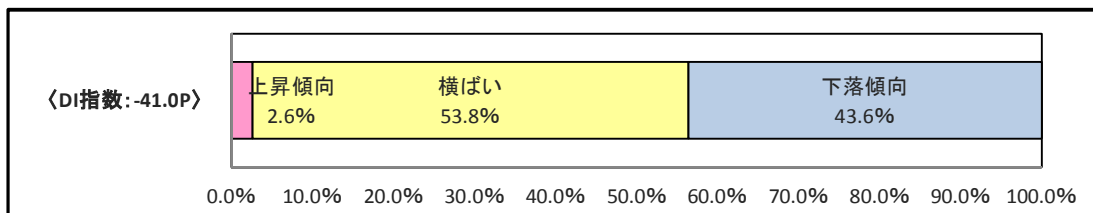
地価動向・全県(過去)		1	2	3	小計	4	計
調査時点における過去半年の地価動向(実感値)		上昇傾向にある	横ばいである	下落傾向にある		わからない又は無回答	
回答数(件)		3	20	16	39	1	40
DI指数	-33.3P	7.7%	51.3%	41.0%	100.0%		



② 調査時点(平成29年7月1日)と半年後(平成30年1月1日)との比較

半年後(平成30年1月1日)の地価の動向は、現在(平成29年7月1日)と比較して、どうなると予想されますか？

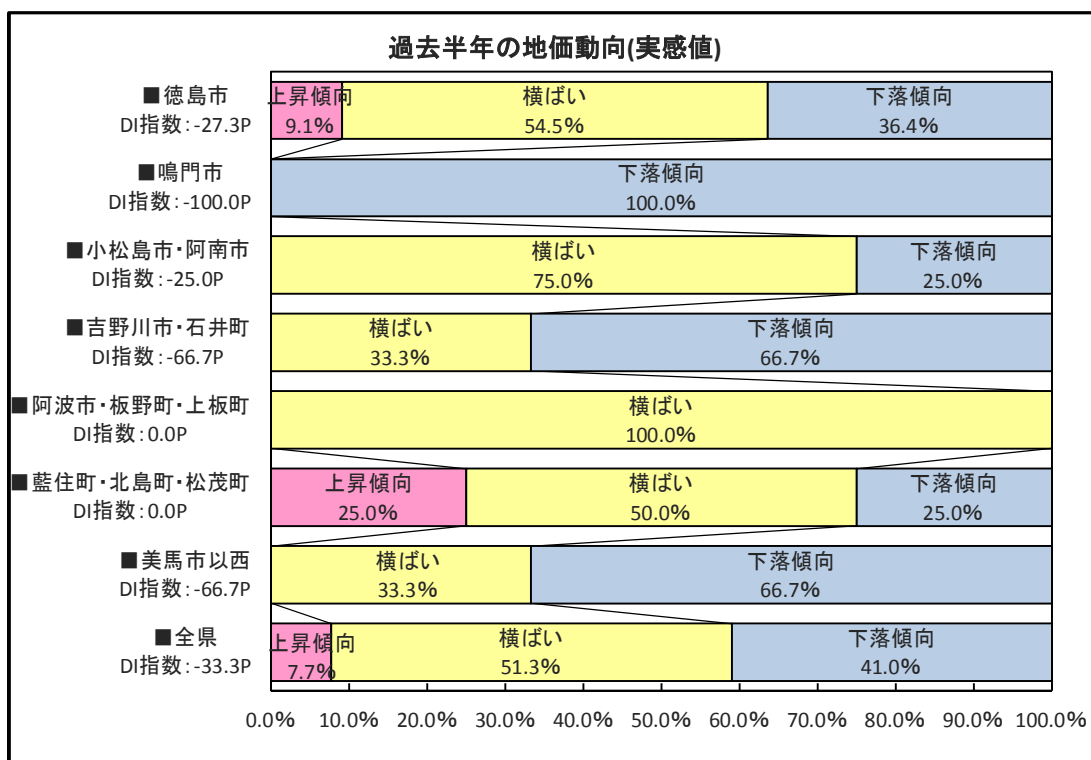
地価動向・全県(将来)		1	2	3	小計	4	計
調査時点以降半年の地価動向(予測値)		上昇傾向にある	横ばいである	下落傾向にある		わからない又は無回答	
回答数(件)		1	21	17	39	1	40
DI指数	-41.0P	2.6%	53.8%	43.6%	100.0%		



(2) エリアごとの集計

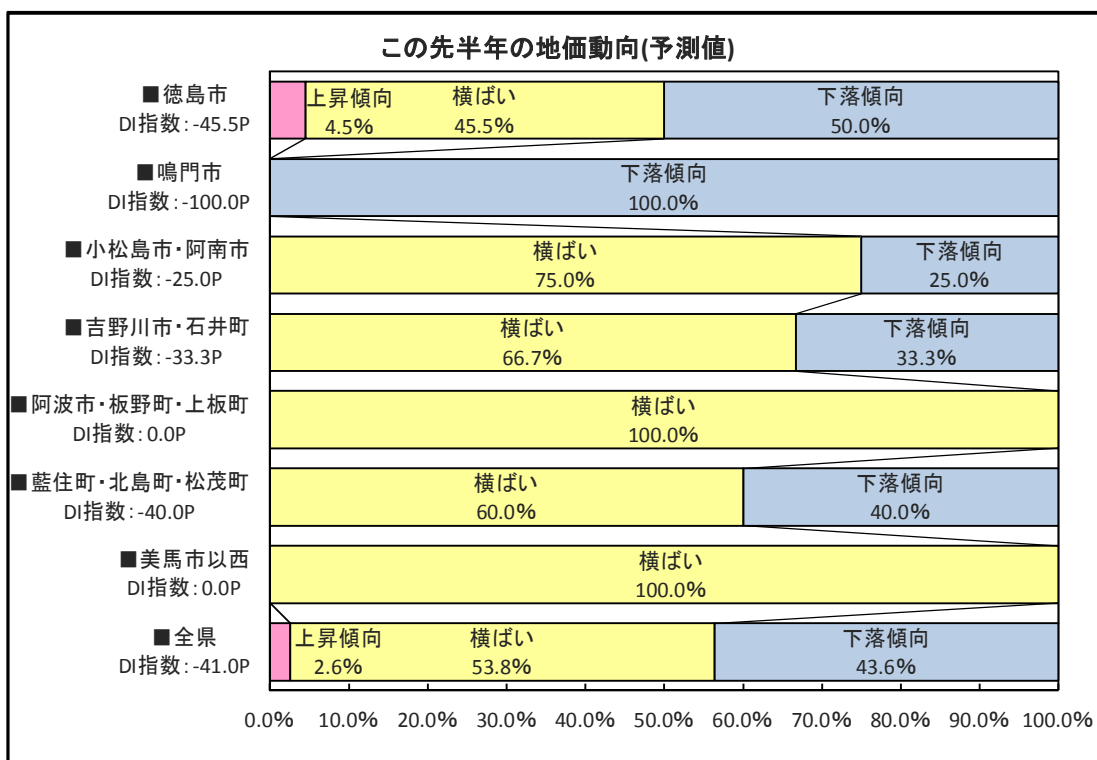
① 調査時点(平成29年7月1日)と半年前(平成29年1月1日)との比較

地価動向・営業地域毎(過去)		1	2	3	小計	4	計
調査時点における過去半年の地価動向(実感値)		上昇傾向にある	横ばいである	下落傾向にある		わからない又は無回答	
徳島市	回答数(件)	2	12	8	22	0	22
	DI指数	-27.3P	9.1%	54.5%	36.4%	100.0%	
鳴門市	回答数(件)	0	0	2	2	0	2
	DI指数	-100.0P	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%	
小松島市・阿南市	回答数(件)	0	3	1	4	0	4
	DI指数	-25.0P	0.0%	75.0%	25.0%	100.0%	
吉野川市・石井町	回答数(件)	0	1	2	3	0	3
	DI指数	-66.7P	0.0%	33.3%	66.7%	100.0%	
阿波市・板野町・上板町	回答数(件)	0	1	0	1	0	1
	DI指数	0.0P	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	
藍住町・北島町・松茂町	回答数(件)	1	2	1	4	1	5
	DI指数	0.0P	25.0%	50.0%	25.0%	100.0%	
美馬市以西	回答数(件)	0	1	2	3	0	3
	DI指数	-66.7P	0.0%	33.3%	66.7%	100.0%	
全県	回答数(件)	3	20	16	39	1	40
	DI指数	-33.3P	7.7%	51.3%	41.0%	100.0%	

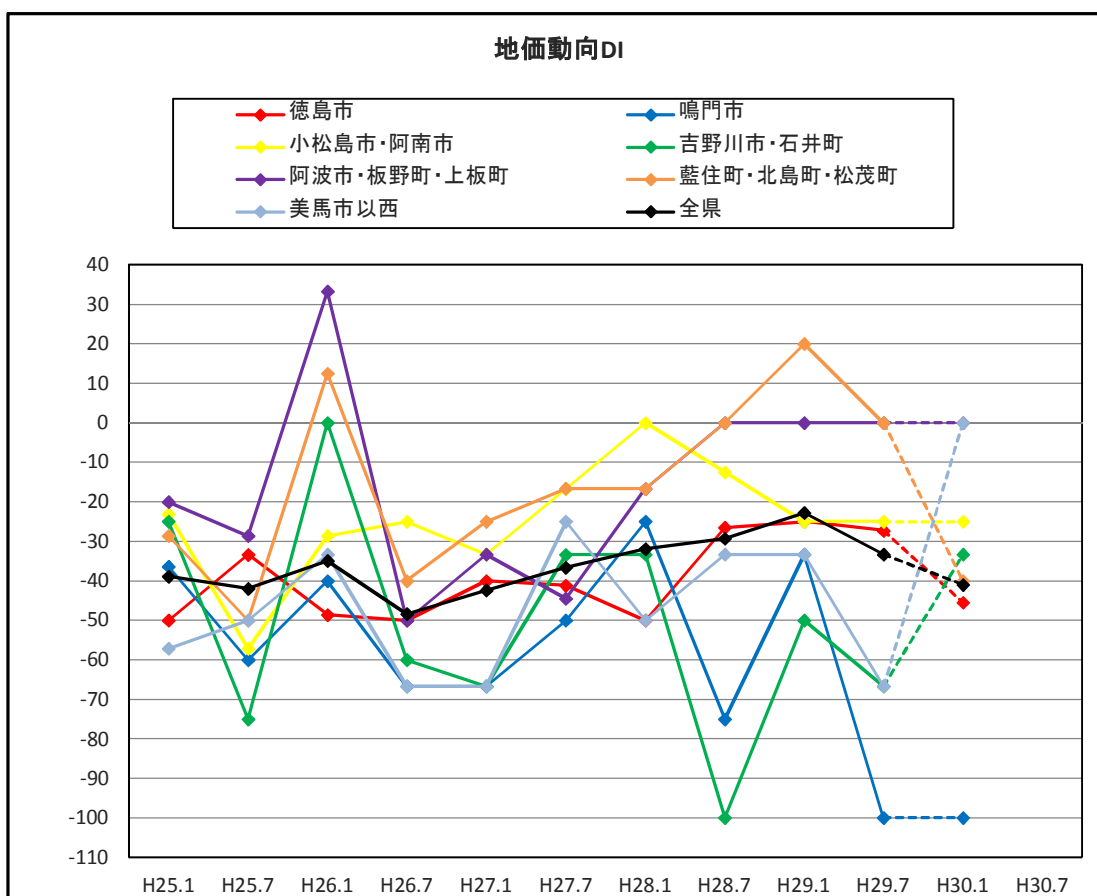


② 調査時点(平成29年7月1日)と半年後(平成30年1月1日)との比較

地価動向・営業地域毎(将来)		1	2	3	小計	4	計
調査時点以降半年の地価動向(予測値)		上昇傾向 にある	横ばい である	下落傾向 にある		わからない 又は無回答	
徳島市	回答数(件)	1	10	11	22	0	22
	DI指数	-45.5P	4.5%	45.5%	50.0%	100.0%	
鳴門市	回答数(件)	0	0	2	2	0	2
	DI指数	-100.0P	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%	
小松島市・阿南市	回答数(件)	0	3	1	4	0	4
	DI指数	-25.0P	0.0%	75.0%	25.0%	100.0%	
吉野川市・石井町	回答数(件)	0	2	1	3	0	3
	DI指数	-33.3P	0.0%	66.7%	33.3%	100.0%	
阿波市・板野町・上板町	回答数(件)	0	1	0	1	0	1
	DI指数	0.0P	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	
藍住町・北島町・松茂町	回答数(件)	0	3	2	5	0	5
	DI指数	-40.0P	0.0%	60.0%	40.0%	100.0%	
美馬市以西	回答数(件)	0	2	0	2	1	3
	DI指数	0.0P	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	
全県	回答数(件)	1	21	17	39	1	40
	DI指数	-41.0P	2.6%	53.8%	43.6%	100.0%	



③ 地価動向DI



※平成29年7月までは実感値、平成30年1月は平成29年7月時点における予測値を示す。

平成29年7月の実感値としては、概ね全体的に悪化しており、全県的にも、近年継続していた改善傾向から悪化傾向に変化したことが認められる。

一方、平成30年1月には、「全県」「徳島市」「藍住町・北島町・松茂町」が悪化の予測、その他は横ばいまたは改善の予測となっている。

3 不動産取引動向の集計

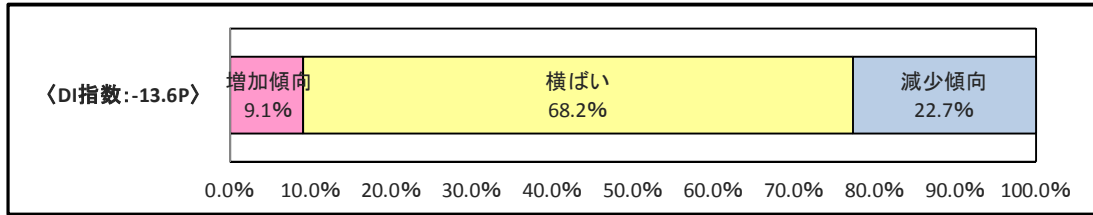
(1) 全県まとめ

① 調査時点(平成29年7月1日)と半年前(平成29年1月1日)との比較

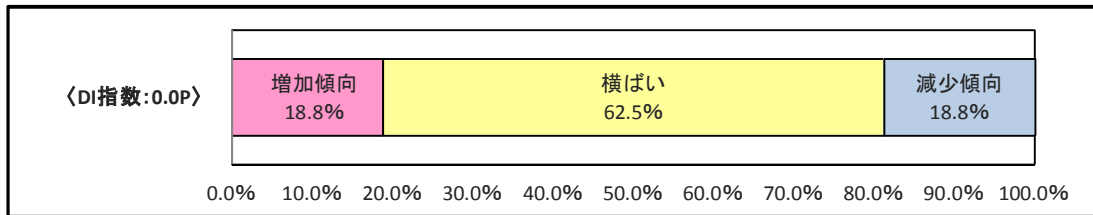
平成29年7月1日現在の貴社の取扱件数は、半年前(平成29年1月1日)と比較して、どうですか？

不動産取引動向・全県(過去)		1	2	3	小計	4	計
調査時点における過去半年の取引件数の動向(実感値)		増加傾向にある	横ばいである	減少傾向にある		無回答	
戸建販売	回答数(件)	2	15	5	22	18	40
	DI指数	-13.6P	9.1%	68.2%	22.7%	100.0%	
マンション販売	回答数(件)	3	10	3	16	24	40
	DI指数	0.0P	18.8%	62.5%	18.8%	100.1%	
仲介件数	回答数(件)	10	21	7	38	2	40
	DI指数	7.9P	26.3%	55.3%	18.4%	100.0%	
建築件数	回答数(件)	2	12	3	17	23	40
	DI指数	-5.8P	11.8%	70.6%	17.6%	100.0%	

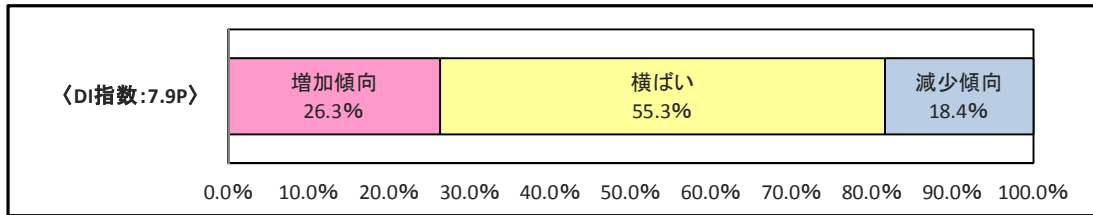
【戸建販売（実感値）】



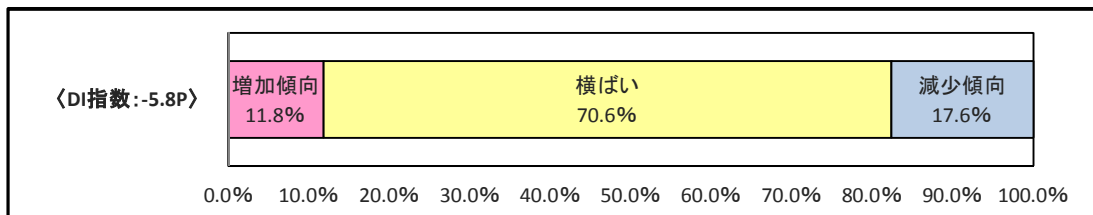
【マンション販売（実感値）】



【仲介件数（実感値）】



【建築件数（実感値）】

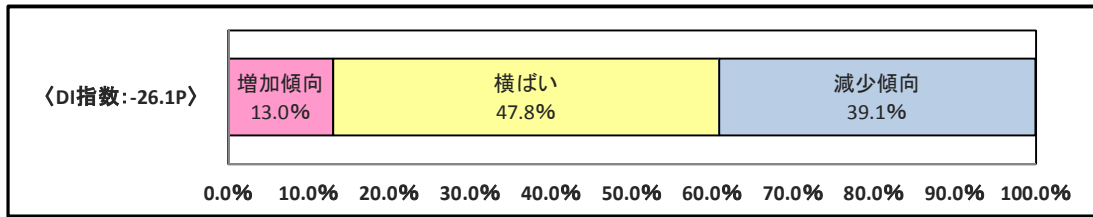


② 調査時点(平成29年7月1日)と半年後(平成30年1月1日)との比較

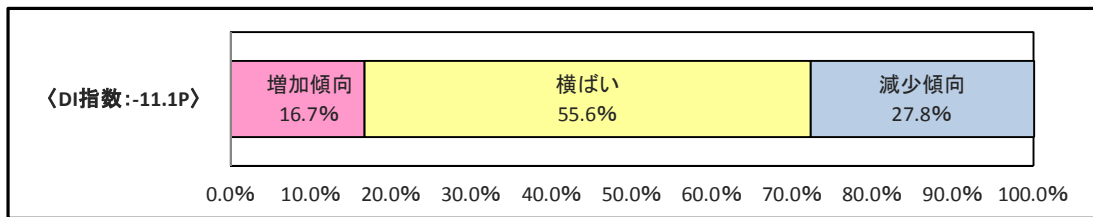
半年後(平成30年1月1日)の貴社の取扱件数は、現在(平成29年7月1日)と比較して、どうなると予想されますか？

不動産取引動向・全県(将来)		1	2	3	小計	4	計
調査時点以降半年の取引件数の動向(予測値)		増加傾向にある	横ばいである	減少傾向にある		無回答	
戸建販売	回答数(件)	3	11	9	23	17	40
	DI指数	-26.1P	13.0%	47.8%	39.1%	99.9%	
マンション販売	回答数(件)	3	10	5	18	22	40
	DI指数	-11.1P	16.7%	55.6%	27.8%	100.1%	
仲介件数	回答数(件)	4	22	11	37	3	40
	DI指数	-18.9P	10.8%	59.5%	29.7%	100.0%	
建築件数	回答数(件)	3	9	6	18	22	40
	DI指数	-16.6P	16.7%	50.0%	33.3%	100.0%	

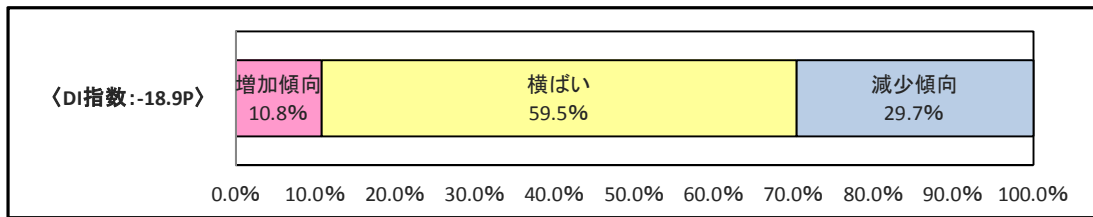
【戸建販売（予測値）】



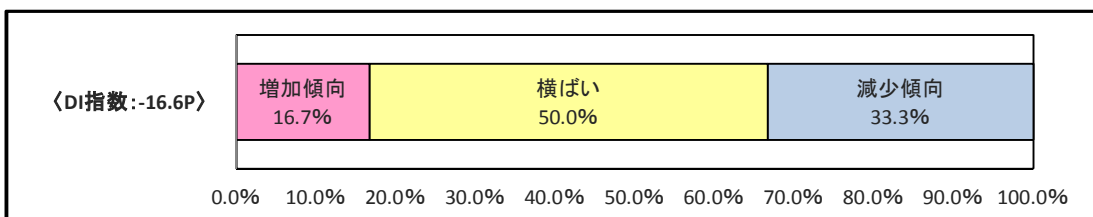
【マンション販売（予測値）】



【仲介件数（予測値）】



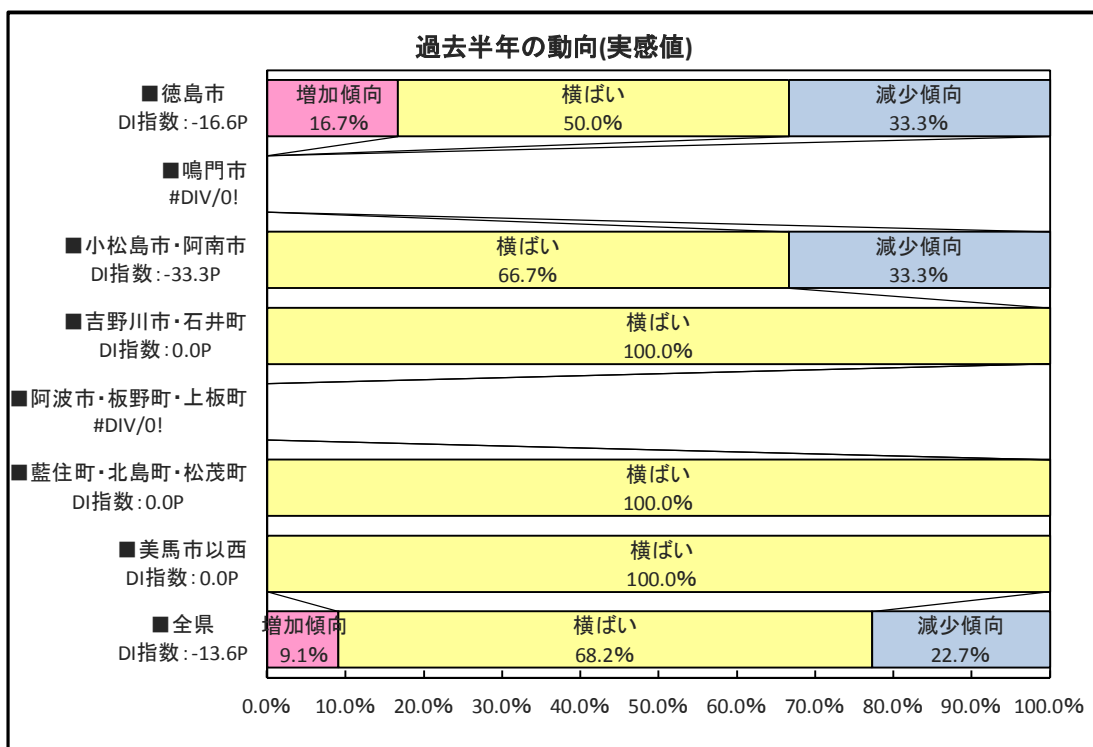
【建築件数（予測値）】



(2) 戸建販売件数のエリアごとの集計

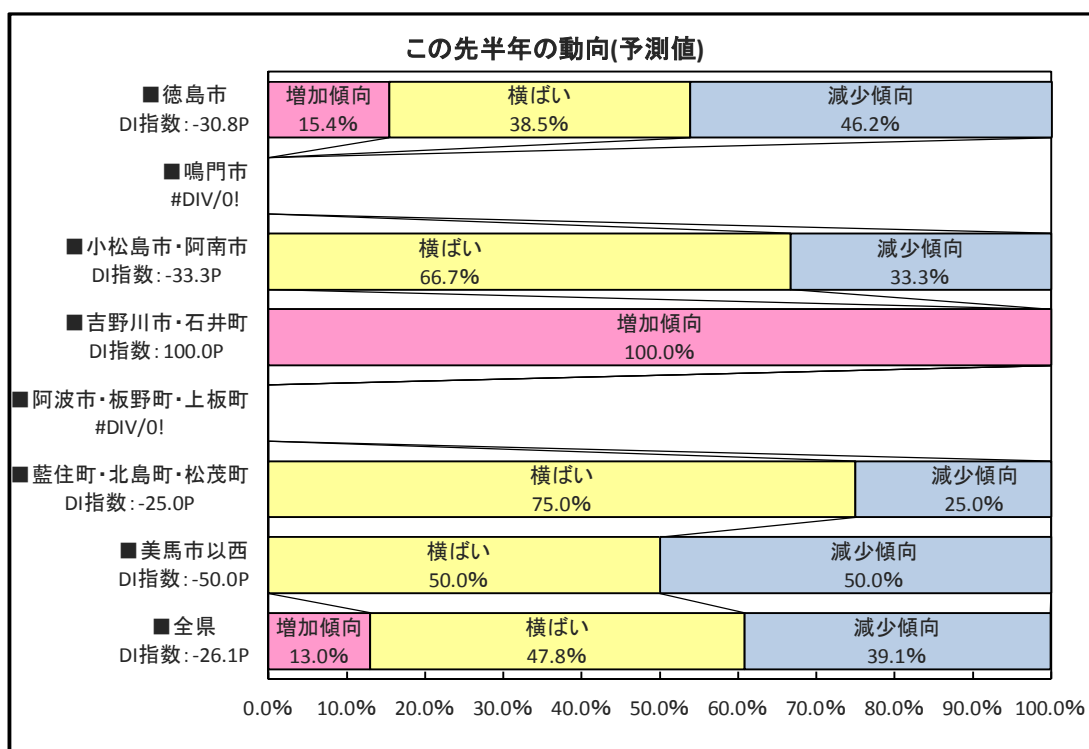
① 調査時点(平成29年7月1日)と半年前(平成29年1月1日)との比較

戸建販売・営業地域毎(過去)		1	2	3	小計	4	計
調査時点における過去半年の動向(実感値)		増加傾向にある	横ばいである	減少傾向にある		無回答	
徳島市	回答数(件)	2	6	4	12	10	22
	DI指数	-16.6P	16.7%	50.0%	33.3%	100.0%	
鳴門市	回答数(件)	0	0	0	0	2	2
	DI指数	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
小松島市・阿南市	回答数(件)	0	2	1	3	1	4
	DI指数	-33.3P	0.0%	66.7%	33.3%	100.0%	
吉野川市・石井町	回答数(件)	0	1	0	1	2	3
	DI指数	0.0P	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	
阿波市・板野町・上板町	回答数(件)	0	0	0	0	1	1
	DI指数	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
藍住町・北島町・松茂町	回答数(件)	0	4	0	4	1	5
	DI指数	0.0P	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	
美馬市以西	回答数(件)	0	2	0	2	1	3
	DI指数	0.0P	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	
全県	回答数(件)	2	15	5	22	18	40
	DI指数	-13.6P	9.1%	68.2%	22.7%	100.0%	

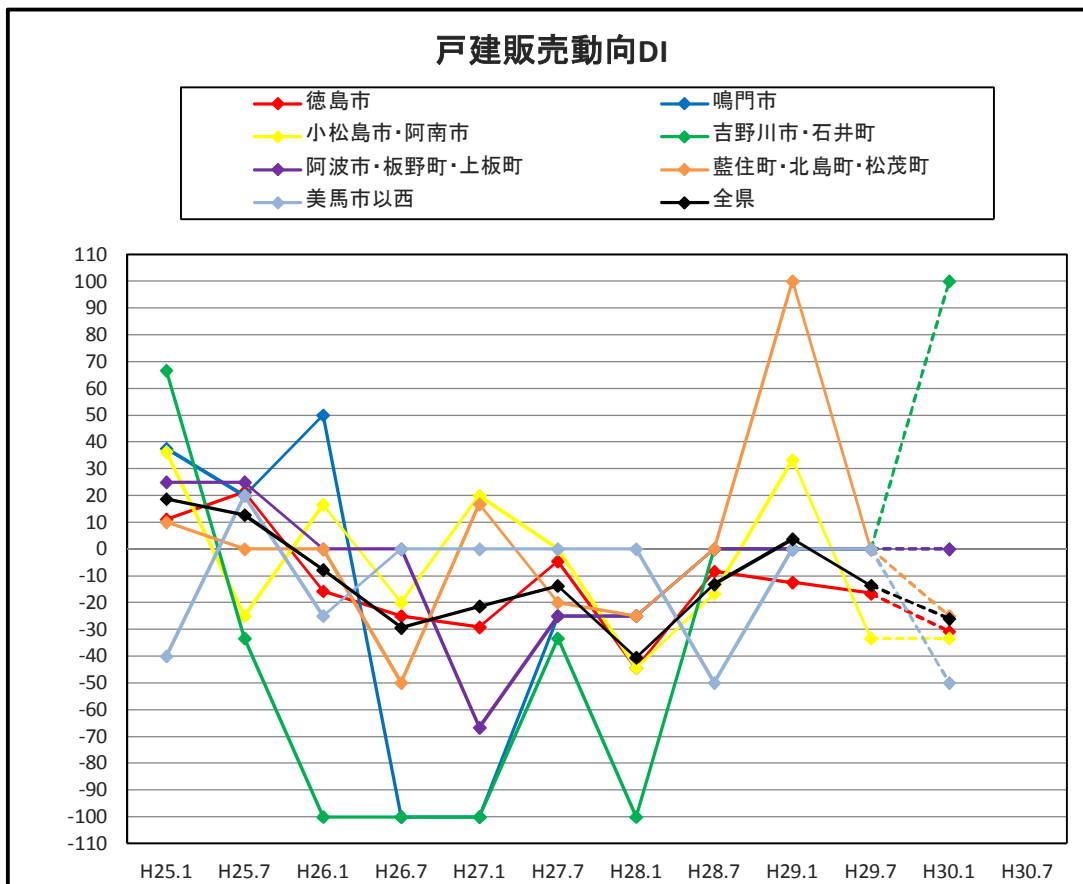


② 調査時点(平成29年7月1日)と半年後(平成30年1月1日)との比較

戸建販売・営業地域毎(将来)		1	2	3	小計	4	計
調査時点以降半年の動向(予測値)		増加傾向にある	横ばいである	減少傾向にある		無回答	
徳島市	回答数(件)	2	5	6	13	9	22
	DI指数	-30.8P	15.4%	38.5%	46.2%	100.1%	
鳴門市	回答数(件)	0	0	0	0	2	2
	DI指数	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
小松島市・阿南市	回答数(件)	0	2	1	3	1	4
	DI指数	-33.3P	0.0%	66.7%	33.3%	100.0%	
吉野川市・石井町	回答数(件)	1	0	0	1	2	3
	DI指数	100.0P	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	
阿波市・板野町・上板町	回答数(件)	0	0	0	0	1	1
	DI指数	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
藍住町・北島町・松茂町	回答数(件)	0	3	1	4	1	5
	DI指数	-25.0P	0.0%	75.0%	25.0%	100.0%	
美馬市以西	回答数(件)	0	1	1	2	1	3
	DI指数	-50.0P	0.0%	50.0%	50.0%	100.0%	
全県	回答数(件)	3	11	9	23	17	40
	DI指数	-26.1P	13.0%	47.8%	39.1%	99.9%	



③ 戸建販売動向DI

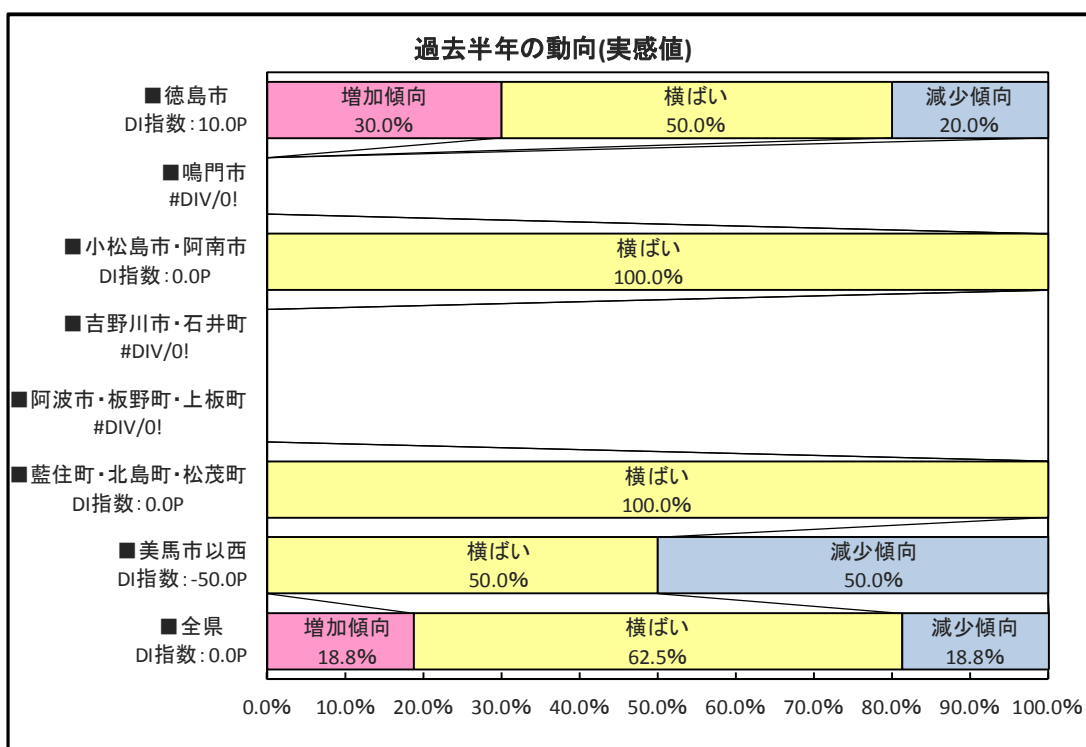


※平成29年7月までは実感値、平成30年1月は平成29年7月時点における予測値を示す。

(3)マンション販売件数のエリアごとの集計

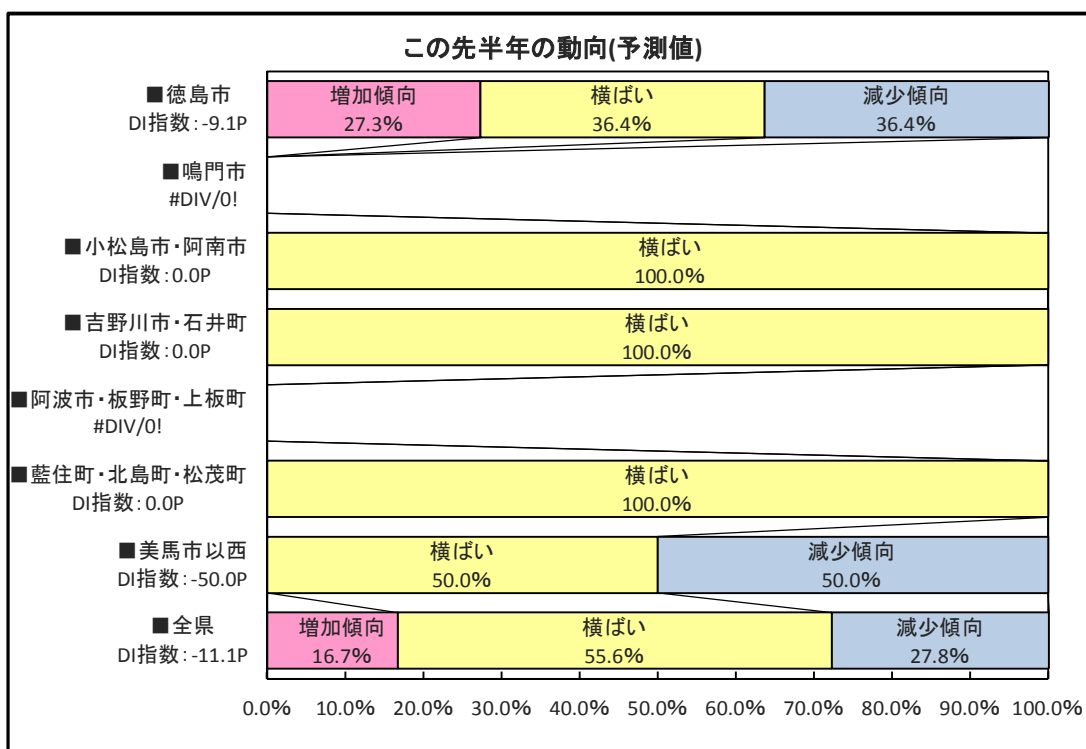
① 調査時点(平成29年7月1日)と半年前(平成29年1月1日)との比較

マンション販売・営業地域毎(過去)		1	2	3	小計	4	計
調査時点における過去半年の動向(実感値)		増加傾向にある	横ばいである	減少傾向にある		無回答	
徳島市	回答数(件)	3	5	2	10	12	22
	DI指数	10.0P	30.0%	50.0%	20.0%	100.0%	
鳴門市	回答数(件)	0	0	0	0	2	2
	DI指数	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
小松島市・阿南市	回答数(件)	0	3	0	3	1	4
	DI指数	0.0P	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	
吉野川市・石井町	回答数(件)	0	0	0	0	3	3
	DI指数	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
阿波市・板野町・上板町	回答数(件)	0	0	0	0	1	1
	DI指数	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
藍住町・北島町・松茂町	回答数(件)	0	1	0	1	4	5
	DI指数	0.0P	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	
美馬市以西	回答数(件)	0	1	1	2	1	3
	DI指数	-50.0P	0.0%	50.0%	50.0%	100.0%	
全県	回答数(件)	3	10	3	16	24	40
	DI指数	0.0P	18.8%	62.5%	18.8%	100.1%	

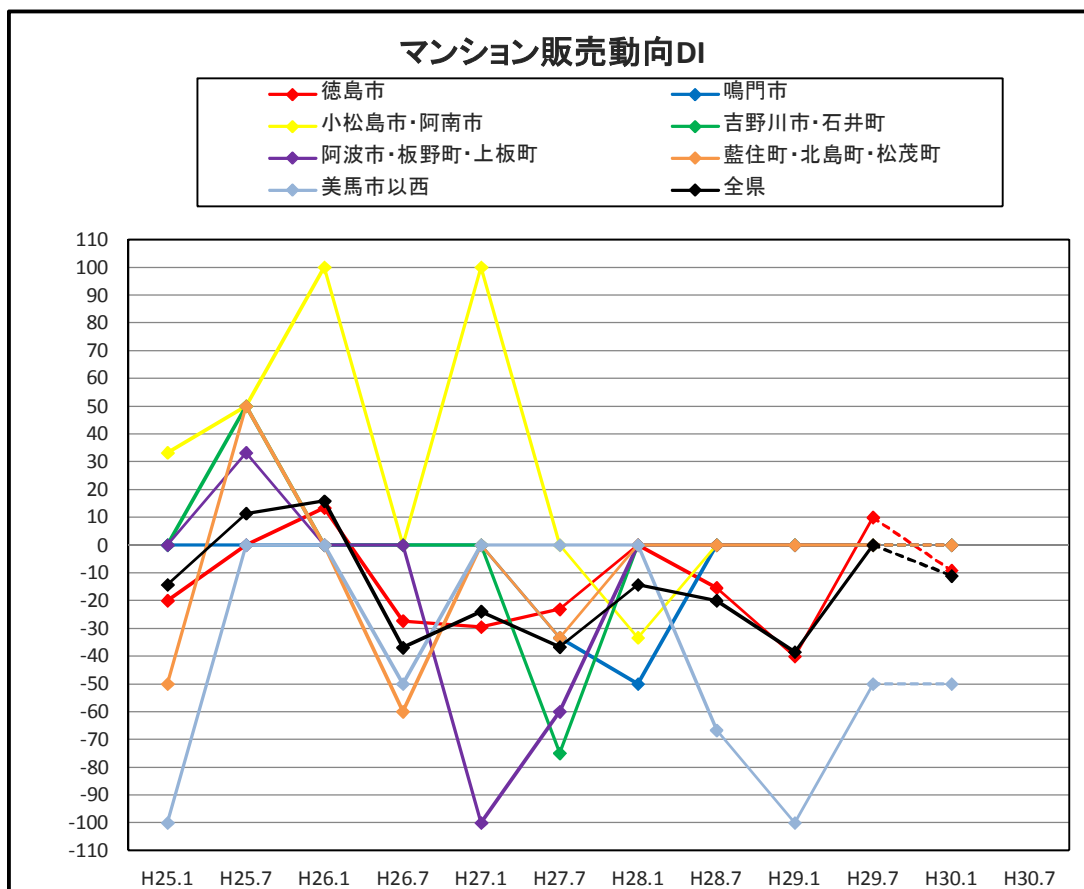


② 調査時点(平成29年7月1日)と半年後(平成30年1月1日)との比較

マンション販売・営業地域毎(将来)		1	2	3	小計	4	計
調査時点以降半年の地価動向(予測値)		増加傾向にある	横ばいである	減少傾向にある		無回答	
徳島市	回答数(件)	3	4	4	11	11	22
	DI指数	-9.1P	27.3%	36.4%	36.4%	100.1%	
鳴門市	回答数(件)	0	0	0	0	2	2
	DI指数	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
小松島市・阿南市	回答数(件)	0	3	0	3	1	4
	DI指数	0.0P	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	
吉野川市・石井町	回答数(件)	0	1	0	1	2	3
	DI指数	0.0P	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	
阿波市・板野町・上板町	回答数(件)	0	0	0	0	1	1
	DI指数	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
藍住町・北島町・松茂町	回答数(件)	0	1	0	1	4	5
	DI指数	0.0P	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	
美馬市以西	回答数(件)	0	1	1	2	1	3
	DI指数	-50.0P	0.0%	50.0%	50.0%	100.0%	
全県	回答数(件)	3	10	5	18	22	40
	DI指数	-11.1P	16.7%	55.6%	27.8%	100.1%	



③ マンション販売動向DI

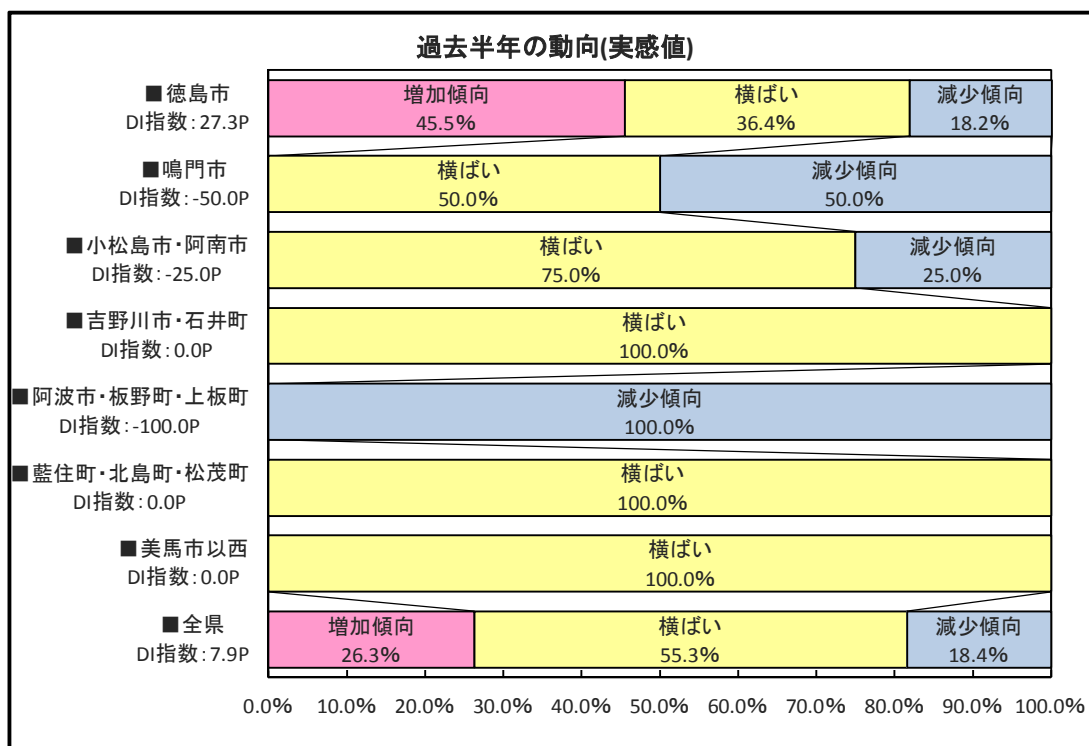


※平成29年7月までは実感値、平成30年1月は平成29年7月時点における予測値を示す。

(4)仲介件数のエリアごとの集計

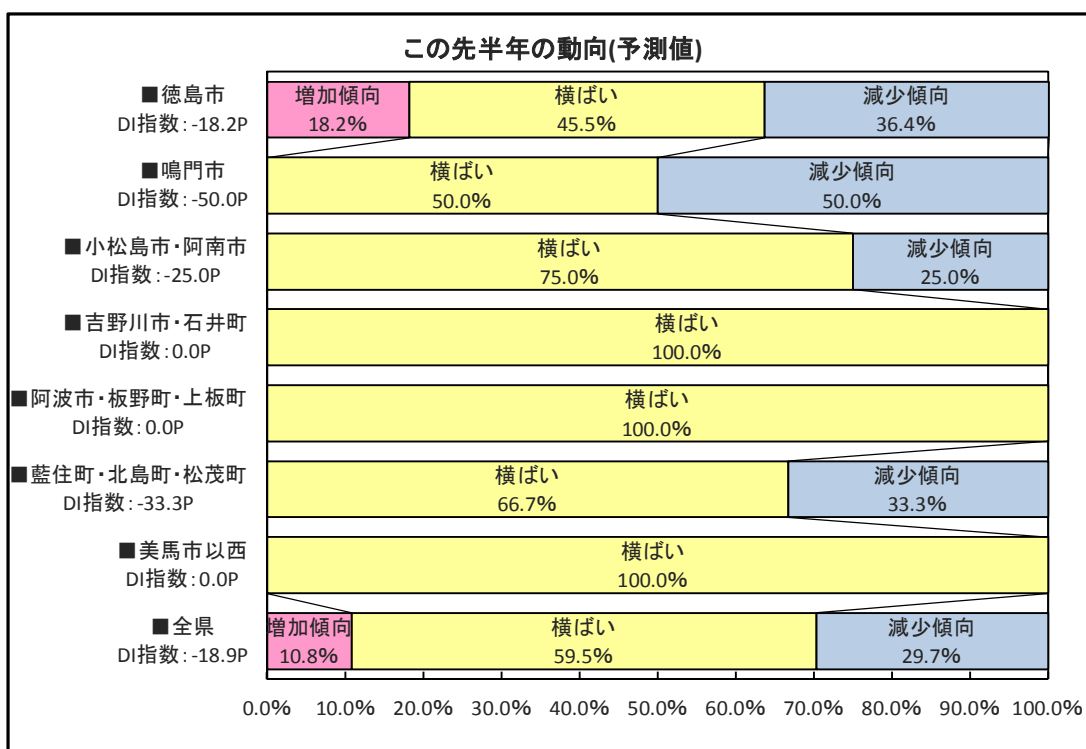
① 調査時点(平成29年7月1日)と半年前(平成29年1月1日)との比較

仲介件数・営業地域毎(過去)		1	2	3	小計	4	計
調査時点における過去半年の動向(実感値)		増加傾向にある	横ばいである	減少傾向にある		無回答	
徳島市	回答数(件)	10	8	4	22	0	22
	DI指数	27.3P	45.5%	36.4%	18.2%	100.1%	
鳴門市	回答数(件)	0	1	1	2	0	2
	DI指数	-50.0P	0.0%	50.0%	50.0%	100.0%	
小松島市・阿南市	回答数(件)	0	3	1	4	0	4
	DI指数	-25.0P	0.0%	75.0%	25.0%	100.0%	
吉野川市・石井町	回答数(件)	0	3	0	3	0	3
	DI指数	0.0P	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	
阿波市・板野町・上板町	回答数(件)	0	0	1	1	0	1
	DI指数	-100.0P	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%	
藍住町・北島町・松茂町	回答数(件)	0	3	0	3	2	5
	DI指数	0.0P	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	
美馬市以西	回答数(件)	0	3	0	3	0	3
	DI指数	0.0P	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	
全県	回答数(件)	10	21	7	38	2	40
	DI指数	7.9P	26.3%	55.3%	18.4%	100.0%	

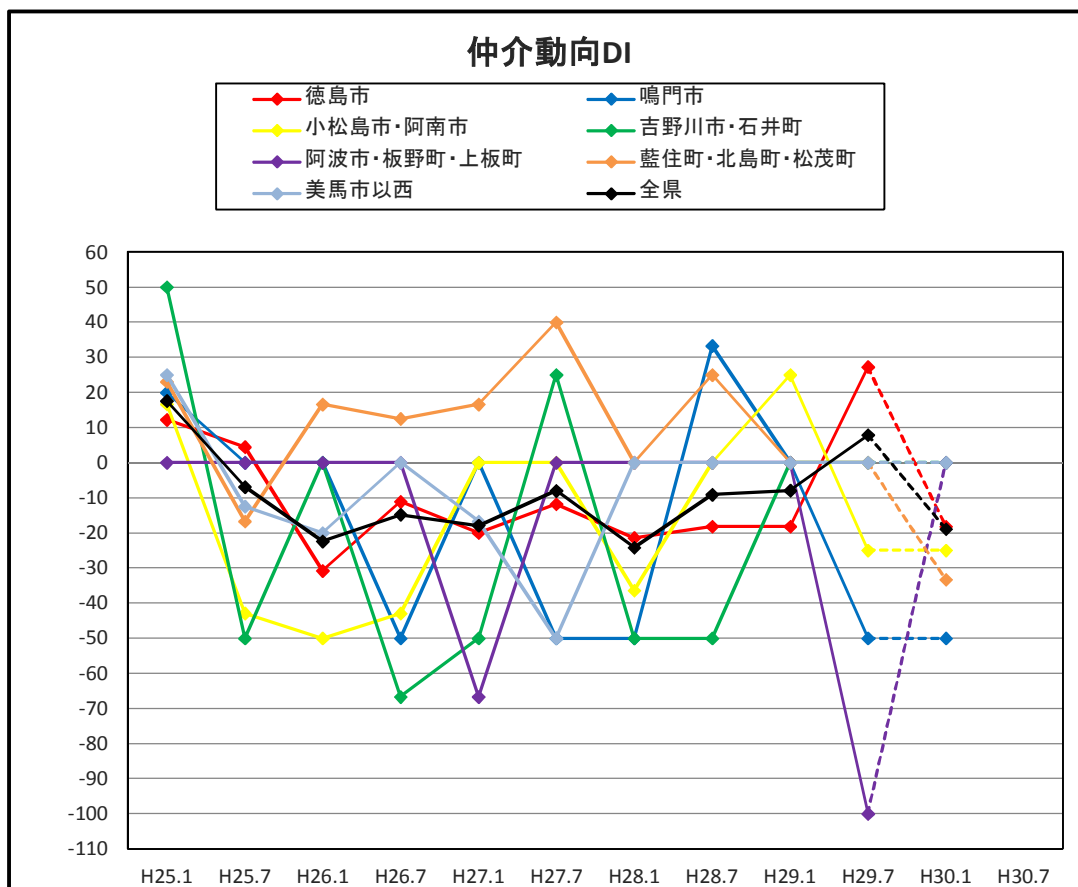


② 調査時点(平成29年7月1日)と半年後(平成30年1月1日)との比較

仲介件数・営業地域毎(将来)		1	2	3	小計	4	計
調査時点以降半年の動向(予測値)		増加傾向にある	横ばいである	減少傾向にある		無回答	
徳島市	回答数(件)	4	10	8	22	0	22
	DI指数	-18.2P	18.2%	45.5%	36.4%	100.1%	
鳴門市	回答数(件)	0	1	1	2	0	2
	DI指数	-50.0P	0.0%	50.0%	50.0%	100.0%	
小松島市・阿南市	回答数(件)	0	3	1	4	0	4
	DI指数	-25.0P	0.0%	75.0%	25.0%	100.0%	
吉野川市・石井町	回答数(件)	0	2	0	2	1	3
	DI指数	0.0P	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	
阿波市・板野町・上板町	回答数(件)	0	1	0	1	0	1
	DI指数	0.0P	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	
藍住町・北島町・松茂町	回答数(件)	0	2	1	3	2	5
	DI指数	-33.3P	0.0%	66.7%	33.3%	100.0%	
美馬市以西	回答数(件)	0	3	0	3	0	3
	DI指数	0.0P	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	
全県	回答数(件)	4	22	11	37	3	40
	DI指数	-18.9P	10.8%	59.5%	29.7%	100.0%	



③ 仲介動向DI

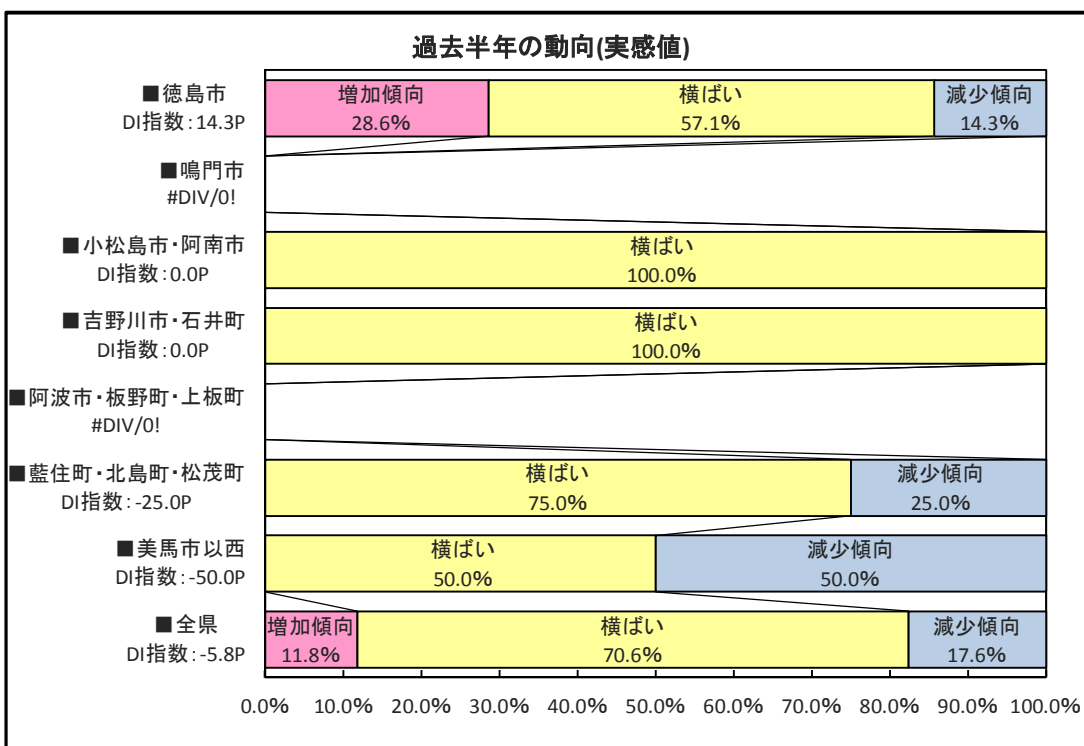


※平成29年7月までは実感値、平成30年1月は平成29年7月時点における予測値を示す。

(5)建築件数のエリアごとの集計

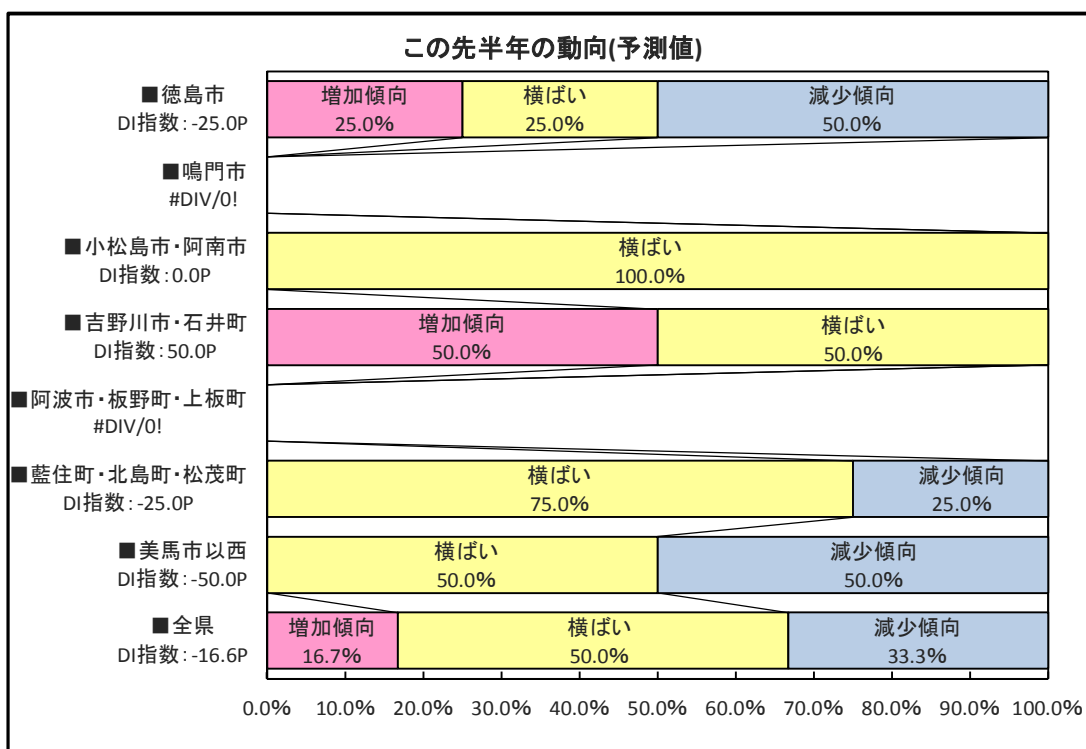
① 調査時点(平成29年7月1日)と半年前(平成29年1月1日)との比較

建築件数・営業地域毎(過去)		1	2	3	小計	4	計
調査時点における過去半年の動向(実感値)		増加傾向にある	横ばいである	減少傾向にある		無回答	
徳島市	回答数(件)	2	4	1	7	15	22
	DI指数	14.3P	28.6%	57.1%	14.3%	100.0%	
鳴門市	回答数(件)	0	0	0	0	2	2
	DI指数	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
小松島市・阿南市	回答数(件)	0	2	0	2	2	4
	DI指数	0.0P	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	
吉野川市・石井町	回答数(件)	0	2	0	2	1	3
	DI指数	0.0P	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	
阿波市・板野町・上板町	回答数(件)	0	0	0	0	1	1
	DI指数	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
藍住町・北島町・松茂町	回答数(件)	0	3	1	4	1	5
	DI指数	-25.0P	0.0%	75.0%	25.0%	100.0%	
美馬市以西	回答数(件)	0	1	1	2	1	3
	DI指数	-50.0P	0.0%	50.0%	50.0%	100.0%	
全県	回答数(件)	2	12	3	17	23	40
	DI指数	-5.8P	11.8%	70.6%	17.6%	100.0%	

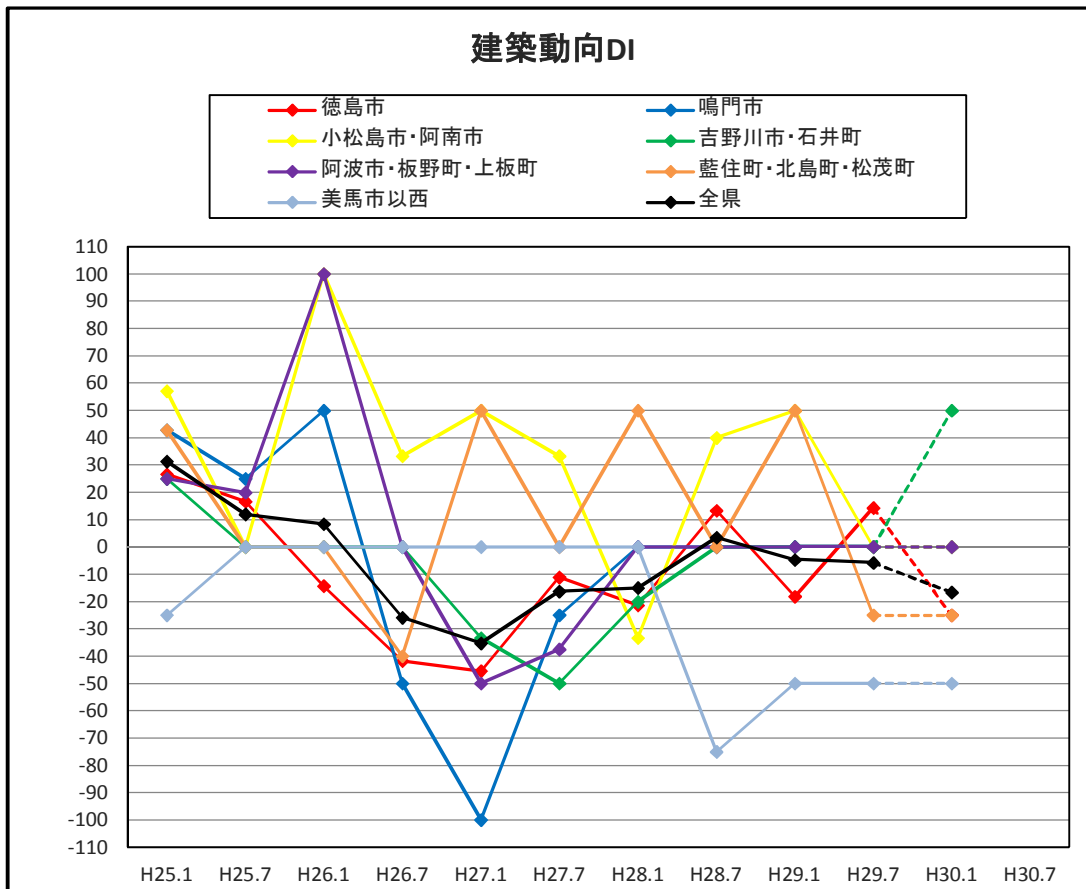


② 調査時点(平成29年7月1日)と半年後(平成30年1月1日)との比較

建築件数・営業地域毎(将来)		1	2	3	小計	4	計
調査時点以降半年の動向(予測値)		増加傾向 にある	横ばい である	減少傾向 にある		無回答	
徳島市	回答数(件)	2	2	4	8	14	22
	DI指数	-25.0P	25.0%	25.0%	50.0%	100.0%	
鳴門市	回答数(件)	0	0	0	0	2	2
	DI指数	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
小松島市・阿南市	回答数(件)	0	2	0	2	2	4
	DI指数	0.0P	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	
吉野川市・石井町	回答数(件)	1	1	0	2	1	3
	DI指数	50.0P	50.0%	50.0%	0.0%	100.0%	
阿波市・板野町・上板町	回答数(件)	0	0	0	0	1	1
	DI指数	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
藍住町・北島町・松茂町	回答数(件)	0	3	1	4	1	5
	DI指数	-25.0P	0.0%	75.0%	25.0%	100.0%	
美馬市以西	回答数(件)	0	1	1	2	1	3
	DI指数	-50.0P	0.0%	50.0%	50.0%	100.0%	
全県	回答数(件)	3	9	6	18	22	40
	DI指数	-16.6P	16.7%	50.0%	33.3%	100.0%	



③ 建築動向DI



※平成29年7月までは実感値、平成30年1月は平成29年7月時点における予測値を示す。